

募集内容

市民の豊かな生涯学習活動の推進のために、生涯学習を通じて地域の課題や現代的・社会的課題の解決につながる学習プログラムの企画を募集します ※2コース合わせて8事業程度を募集します

Aコース

まちづくり・市民学習応援コース

地域の課題解決やニーズに応えることを目的とする学習活動や講座・交流会など

テーマ例：「環境」「まちづくり」「教育」「人権」「防災」「多文化共生」「歴史」「文化」など

Bコース

子育て・家庭教育応援コース

地域社会での子どもの健全な成長を促すことを目的とする学習活動や講座・交流会など

テーマ例：「食育」「親子教室」「世代間交流」「子どもの居場所づくり」など

- 地域の生涯学習の促進につながる企画、地域で活用できる学習プログラムを期待します
- 実施された学習プログラムは報告書を作成し、今後の生涯学習の資料として活用します
- 令和6年7月1日～令和7年1月31日の間に実施する企画であることが条件となります

支援内容

実施経費の助成

学習プログラムの実施にかかる下記の対象経費の内、
75%まで(上限20万円まで)

〈対象経費〉

- ① 謝礼（講師謝礼、保育謝礼、通訳謝礼など）
- ② 消耗品や印刷費（チラシ・ポスターの用紙代や印刷費など）
- ③ 郵送料など
- ④ 使用料（会場使用料、機器・教材使用料など）

〈但し、以下のものについては対象外となります〉

- 企画にあたっての打ち合わせやその事務のための経費
- グループ構成員の会員費（講師謝礼を含む）
- 教材や材料の購入、保険加入のための費用

※参加者からは、教材費などの実費や、必要最低限の受講料・参加費を集めることができます

広報の協力

- 各学習センターや市内図書館等での広報物（チラシなど）の設置
- 「いちょう並木」（大阪市生涯学習情報誌 /毎月25,000部発行）
「いちょうネット」（大阪市生涯学習情報提供システム）への参加者
募集記事の掲載

会場の確保

- 総合生涯学習センター（梅田）及び、市民学習センター（阿倍野・難波）の優先予約ができます

※開催場所はできるだけ上記の施設をご活用ください

応募条件

〈団体について〉

- ① 大阪市内を活動拠点にする市民グループ・NPO等で、5名以上で構成された団体であること
- ② 原則として構成員の過半数が大阪市在住・在勤・在学者であること
- ③ 応募しようとする事業が、大阪市の他の助成を受けていないこと
- ④ 政治活動、宗教活動、もしくは営利活動を行う団体でないこと

〈企画について〉

- ① 地域の課題解決・ニーズに応えることや、現代的・社会的課題の解決をテーマにしていること
- ② 地域で活用できる企画であり、参加対象を広く市民に呼びかけること
- ③ 実施場所（会場）が大阪市内であること

※令和4年度より通算助成回数の制限なく応募を受け付けています